



# ぶりの輸出

(生鮮、冷蔵及び冷凍のフィレ)

門司税関の全国シェア 14年連続第1位



令和4年6月16日  
門司税関

## 【はじめに】

「ぶり」は、日本において重要な食用魚であり、古くから親しまれてきました。成長するごとに呼び名が変わる出世魚と呼ばれ、また、大晦日の年越しの膳に饗される「年取り魚（としあさかな）」に使われる特別な魚でもあります。

近年では、海外での日本食ブームで、「刺身」、「寿司」が人気を集めています。

今回は、門司税関管内で全国シェアの高い「ぶり」の輸出にスポットを当ててみました。

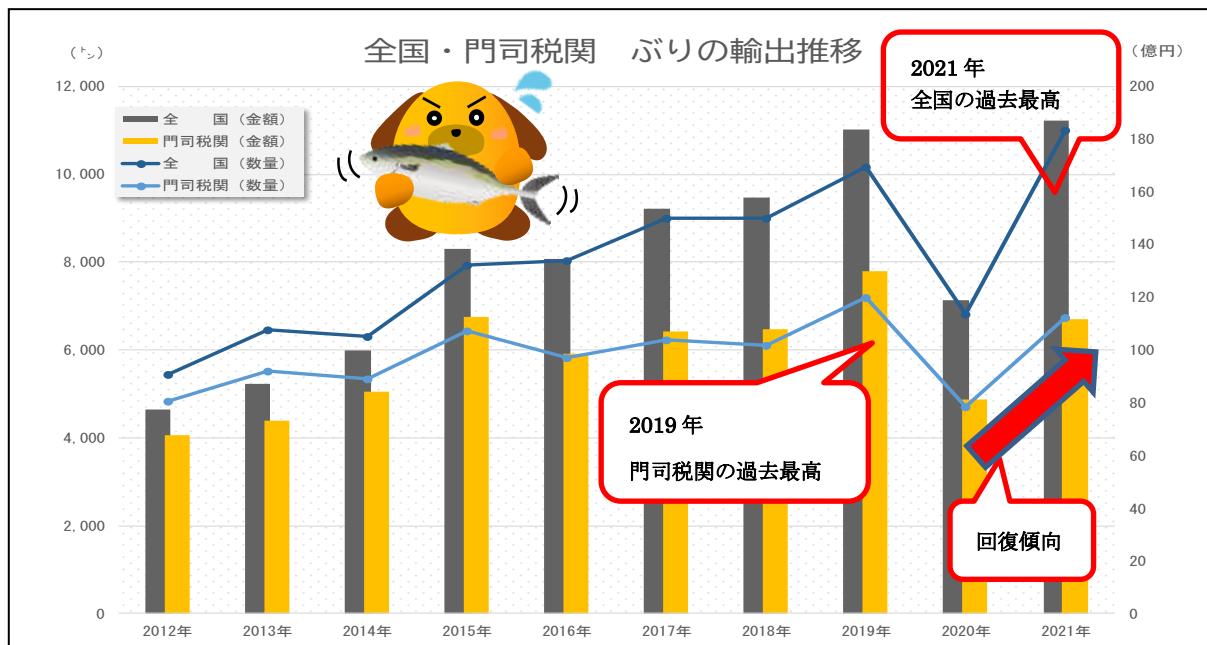


本特集の「ぶり」は、次の輸出統計品目番号を集計したものです。

「0304.49-200：ぶり（セリオーラ属のもの）生鮮及び冷蔵のフィレ」及び  
「0304.89-200：ぶり（セリオーラ属のもの）冷凍のフィレ」

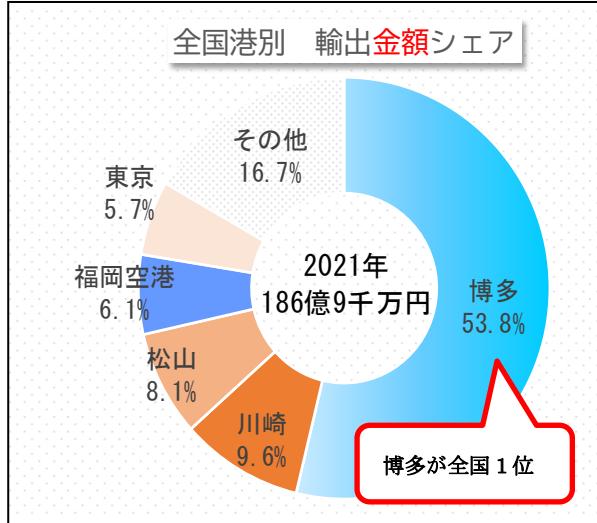
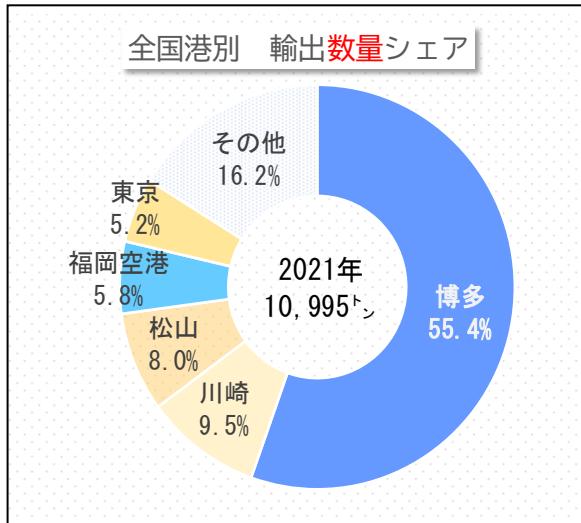
## 【輸出動向】

2021年の全国における「ぶり」の輸出実績は、数量10,995トン（対前年比61.3%増）、金額は186億87百万円（同57.2%増）でした。このうち、門司税関管内における輸出実績は、数量6,729トン（同43.2%増）、全国シェア61.2%、金額は111億83百万円（同37.5%増）、全国シェア60.0%で、いずれも全国シェア第1位となっています。



## 【全国 港別シェア（2021年）】

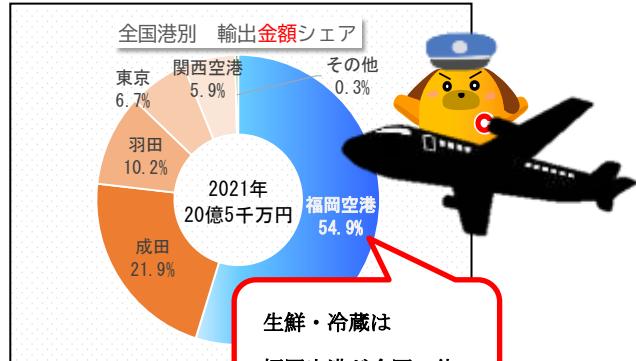
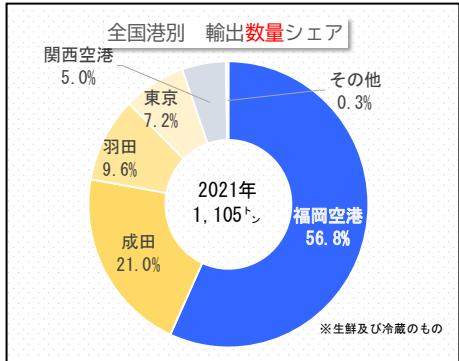
ぶりの2021年の全国における港別の輸出シェアは、数量・金額ともに第1位は博多港（数量：55.4%、金額：53.8%）となっています。「生鮮・冷蔵品」で輸出されるものと「冷凍品」で輸出されるものを分けて見ると、以下のようにになります。



### ① 生鮮・冷蔵品

生鮮・冷蔵品は、鮮度を保つため輸送が早い航空便による輸出がほとんどです。

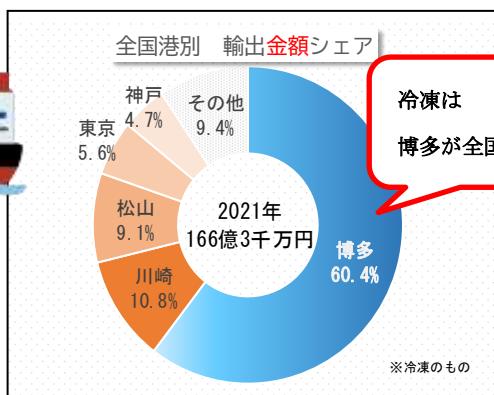
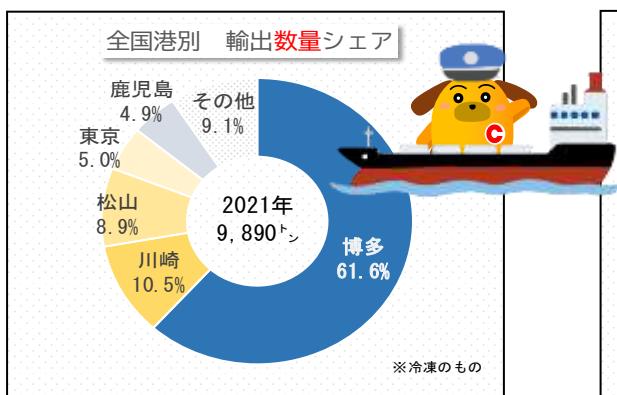
福岡空港からの輸出シェアが高い理由は、福岡空港が鹿児島、大分、宮崎等の「ぶり」の生産地から近く、また、主な輸出先であるアメリカへの直行便の多い関東の空港間との国内路線が充実していることが要因のようです。



生鮮・冷蔵は  
福岡空港が全国1位

### ② 冷凍品

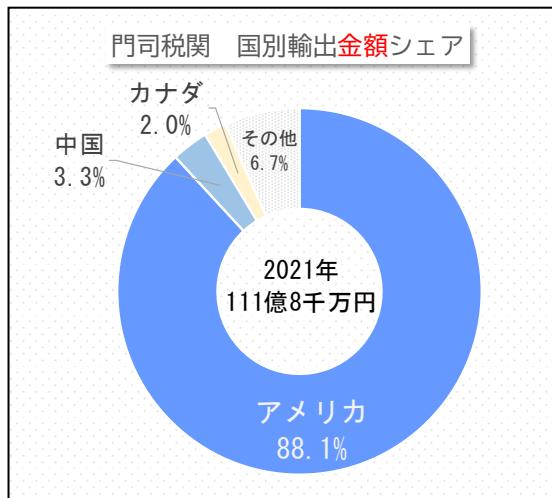
博多港からの輸出シェアが高い理由は、博多港が、鹿児島、大分、宮崎等の「ぶり」の生産地から近く、主な輸出先であるアメリカへの船便が多いことからのようです。また、輸送コストが安価であり、一度に大量に輸出できるメリットも要因のようです。



## 【門司税関 国・地域別シェア】

2021年の門司税関管内における国・地域別の金額シェアをみると、アメリカが全世界の88.1%を占め、ダントツの1位となっています。

アメリカでは、健康志向の面から、高タンパク・低カロリーの魚が人気を集め、特に、「脂ののった刺身」・「寿司」が好んで食されています。また、最近では、魚の端材を使用したスシ・ロールも考案され人気が高く、現在では、欠かすことのできない食材として定着しています。



## 【おわりに】

政府は、農林水産物・食品の輸出額を2030年までに5兆円とする目標を掲げており、魚の養殖が盛んな九州においては追い風になっているところ、「ぶり」については、引き続き2022年も海外からの引き合いが強いようです。

このようななか業界では、

- ① 需要に応じて安定供給できること
  - ② 海外の消費者ニーズに合わせた飼育・加工が必要なこと
  - ③ 官民一体となって、日本食の販路拡大への取り組みを進めていくこと
- などが、「ぶり」の輸出拡大に繋がると見えています。

※ 「ぶり」は、大きさや地域によって様々な呼び名を持つ魚ですが、統計上はいずれも「ぶり（セリオーラ属のもの）」に分類されます。

※ 本稿において、「過去最高」とは、検索が可能な2008年以降です。

※ 統計数値は2020年までは確定値、2021年は確々報値です。

※ 統計数値の単位未満は、四捨五入を行うため、総数の内訳の計が一致しない場合があります。





## 「フルーツ魚」を知っていますか

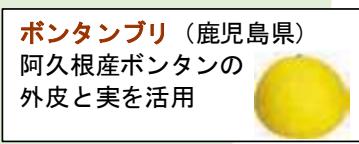
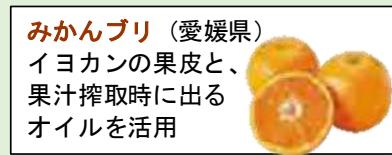
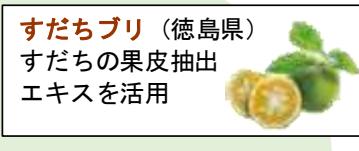
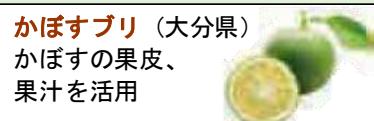
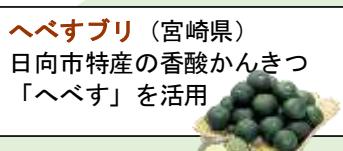


みなさんは「フルーツ魚」をご存じでしょうか。フルーツ魚は抗酸化物質を多く含む柑橘類の果汁や果皮、オリーブなどを混ぜた餌を与えて養殖した魚です。「魚独特の臭みの低減」、「柑橘の香りが魚の身につく」、「抗酸化効果など、鮮度維持効果がある」等の特徴があり、2007年に高知大学で世界初のフルーツ魚「柚子ブリ」が誕生しました。現在、西日本を中心に様々な種類の「フルーツ魚」が生産されています。

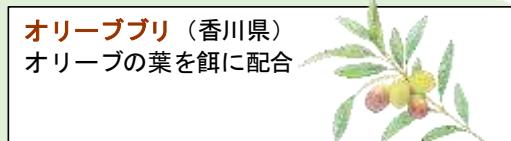
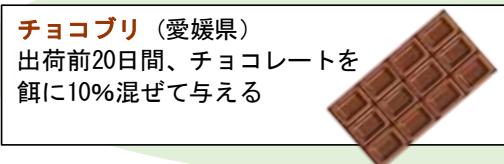
ここ数年、某回転すしチェーンでも期間限定で提供されるようになり、フルーツ魚を用いた寿司は高い人気を獲得しているそうです。



ブリだけでも、こんなにたくさんあるよ♪



柑橘類以外のブランド魚もあるよ！



出典：農林水産省 Web サイト ([https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1901/spe1\\_02.html](https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1901/spe1_02.html)) を加工して作成

【本資料についての問い合わせ先】  
門司税關 調査部 調査統計課  
TEL 050-3530-8380  
<http://www.customs.go.jp/moji/>



※本資料を引用する場合は、門司税關の資料による旨を付記して下さい。



## 【参考資料】

### ①輸出推移（全国及び門司税関）

年	門司税関					全国				
	数量(kg)		金額(千円)			数量(kg)		金額(千円)		前年比
	前年比	全国比	前年比	全国比	前年比	全国比	前年比	全国比	前年比	
2012年 (H24)	4,826,296	116.3%	88.6%	6,774,128	107.6%	87.7%	5,445,738	107.1%	7,726,249	99.6%
2013年 (H25)	5,522,550	114.4%	85.4%	7,332,618	108.2%	84.0%	6,466,577	118.7%	8,732,366	113.0%
2014年 (H26)	5,337,666	96.7%	84.5%	8,429,947	115.0%	84.3%	6,316,259	97.7%	10,001,544	114.5%
2015年 (H27)	6,435,919	120.6%	81.1%	11,268,257	133.7%	81.5%	7,939,871	125.7%	13,831,709	138.3%
2016年 (H28)	5,827,698	90.5%	72.6%	9,870,790	87.6%	73.3%	8,030,444	101.1%	13,463,441	97.3%
2017年 (H29)	6,238,982	107.1%	69.4%	10,713,036	108.5%	69.8%	8,989,919	111.9%	15,350,733	114.0%
2018年 (H30)	6,097,280	97.7%	67.8%	10,809,217	100.9%	68.6%	8,999,017	100.1%	15,763,207	102.7%
2019年 (R1)	7,197,257	118.0%	70.7%	12,973,607	120.0%	70.6%	10,176,134	113.1%	18,370,368	116.5%
2020年 (R2)	4,699,996	65.3%	68.9%	8,132,696	62.7%	68.4%	6,817,150	67.0%	11,890,594	64.7%
2021年 (R3)	6,728,682	143.2%	61.2%	11,183,267	137.5%	59.8%	10,995,198	161.3%	18,686,536	157.2%

### ③ 2021年全国港別シェア（生鮮、冷蔵及び冷凍の合計）

港	数量(kg)		金額(千円)		前年比	全国比
	前年比	全国比	前年比	全国比		
世界	10,995,198	161.3%	100.0%	18,686,536	157.2%	100.0%
博多	6,095,186	146.7%	55.4%	10,044,152	139.8%	53.8%
川崎	1,042,036	576.5%	9.5%	1,797,167	571.4%	9.6%
松山	875,897	138.9%	8.0%	1,513,491	142.0%	8.1%
福岡空港	633,496	124.2%	5.8%	1,139,115	127.3%	6.1%
東京	571,601	197.4%	5.2%	1,069,455	162.4%	5.7%
その他	1,776,982	168.8%	16.2%	3,123,156	176.1%	16.7%



### ④ 2021年全国港別シェア（生鮮、冷蔵のみ）

港	数量(kg)		金額(千円)		前年比	全国比
	前年比	全国比	前年比	全国比		
世界	1,104,724	129.4%	100.0%	2,053,995	135.2%	100.0%
福岡空港	627,596	123.4%	56.8%	1,126,622	126.2%	54.9%
成田	232,049	156.6%	21.0%	450,359	173.2%	21.9%
羽田	106,293	152.5%	9.6%	210,324	160.4%	10.2%
東京	79,743	275.5%	7.2%	137,598	270.1%	6.7%
関西空港	55,785	214.7%	5.0%	122,194	251.7%	5.9%
その他	3,258	4.5%	0.3%	6,898	5.1%	0.3%



### ⑤ 2021年全国港別シェア（冷凍のみ）

港	数量(kg)		港	金額(千円)		
	前年比	全国比		前年比	全国比	
世界	9,890,474	165.9%	100.0%	16,632,541	160.4%	100.0%
博多	6,094,701	148.4%	61.6%	10,043,278	141.6%	60.4%
川崎	1,042,036	576.5%	10.5%	1,797,167	571.4%	10.8%
松山	875,897	142.7%	8.9%	1,513,491	146.4%	9.1%
東京	491,858	188.8%	5.0%	931,857	153.4%	5.6%
鹿児島	482,579	172.4%	4.9%	779,976	436.8%	4.7%
その他	903,403	173.0%	9.1%	1,566,772	137.0%	9.4%



### ⑥ 2021年国別シェア（門司税関）

国	門司税関					
	数量(kg)		金額(千円)			
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	
世界	6,728,682	143.2%	100%	11,183,267	137.5%	100%
アメリカ	5,875,432	144.3%	87.3%	9,851,073	137.6%	88.1%
中国	257,627	171.1%	3.8%	364,304	169.8%	3.3%
カナダ	117,651	361.5%	1.7%	220,474	352.1%	2.0%
その他	477,972	107.5%	7.1%	747,416	107.6%	6.7%